

香りの分析試験のご案内

－香りを“強み”に変える時代へ！印象を可視化し、製品の魅力づくりをサポート－

一般財団法人ニッセンケン品質評価センター（以下、ニッセンケン）では、香気成分を可視化する「香りの分析試験」を実施しています。香りの印象を客観的に示すことで、品質管理や製品訴求の裏付けに役立ちます。

香りが製品イメージと購買行動に与える影響

消費者の「香り」に対する感受性は年々高まっており、製品に含まれる「香り」がブランドイメージや購買行動に影響を与えるケースが増えています。特にアロマ製品や化粧品などでは、香りの質や強さ、持続性が購買の決め手になることも少なくありません。このような背景から、ニッセンケンでは従来の官能評価に加え、香りを化学的に分析する「香りの分析試験」を実施しています。製品開発、品質管理、そしてマーケティングにまで役立つ“香りの見える化”を支援します。



イメージ

試験の特長

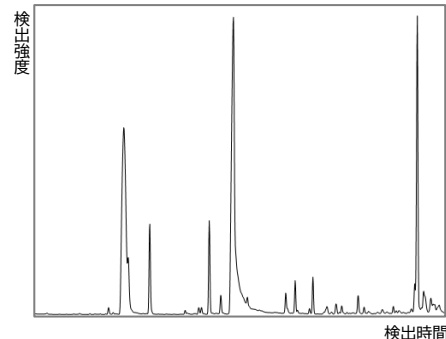
【対象製品】 繊維、皮革、金属、薬剤 など

【特 長】 ①高感度な成分分析

香気成分を効率的に検出・分析し、高感度かつ安定した測定が可能です。

②高精度の解析データベース

香気成分に関する化合物情報や文献情報が多数登録されたデータベースを活用し、目的成分の抽出・同定が可能です。さらに、「柑橘系」「甘い」「脂っこい」など、においの印象（キャラクター）も言語化することができます。



▲香りの検出成分を時間軸で可視化

【活 用 例】 ・香り付きアロマ製品の香気成分を可視化し、製品訴求に活用
・香りの持続性や強度の経時変化を評価し、機能性の根拠づけに活用 など

【分析事例】 市販のアロマスプレーを分析したところ、右図の香気成分が主に検出され、「柑橘系のフレッシュで爽やかな香り」と「甘く温かみのある香り」を持つことが確認できました。当該製品は、実際にオレンジ、ベルガモット、ラベンダー、シダーウッド、ライムなどの精油が使用されていました。

一致率 ▾	化合物名(AromaOffice) ▾	Character ▾
81	Acetal	クリーミー
91	Myrcene	balsamic
93	octanal	almond
78	p-Cymene	carrot top
97	(+)-Limonene	柑橘
95	Cineole	balsamic
86	3-carene	citrus fruit
70	Cymenene	camphor-like
98	Linalool	althea

▲データベースと照合し、香りの“印象（キャラクター）”を化学的に表現

◆ 本リリースに関するお問い合わせ先 ◆

最寄りの各事業拠点にお気軽にお問い合わせください。お問い合わせフォームからお受けしています。

> [ニッセンケン事業拠点](#)

> [お問い合わせフォーム](#)